

# つばさ

令和7年12月24日発行  
富山県立となみ総合支援学校  
進路支援部

将来の社会生活に向けて、幼いころからのキャリア教育が大切であるといわれています。本校の各学部の取組を紹介します。

## 小学部 仕事体験

9月実施 <<6年生 3名 参加>>

仕事の達成感や自己有用感を感じることを目的に、地域の事業所にご協力いただき、仕事のお手伝いをする体験を行いました。参加した児童は、農作業の補助や利用者の余暇活動のサポートなどに意欲的に取り組み、自信を深めることができました。



余暇活動のお手伝い  
楽しかったです。

<協力事業所>  
福祉作業所 エルハート城端  
デイサービス いろり

## 中学部 職場体験

7・8月実施 <<2年生 8名 参加>>

実践的な体験を通して働くことへの関心を高め、将来の職業生活をイメージすることを目的に、地域の事業所や企業の協力を得て職場体験を行いました。参加した生徒は、タオル畳みやねじの仕分け、値札シール貼りなどの作業に集中して取り組んでいました。体験を通して、学校での作業学習とのつながりを実感したり、自分の課題を再確認したりすることができました。

<協力事業所>  
福祉作業所 あけぼの第一  
リハスワーク砺波  
福祉作業所 メイプル福野  
三幸株式会社 サンコー砺波店



【部品の組み立て】



【部品の組み立て】



【靴下製品加工の補助】



【ねじの袋詰め】

## 仕事見学会

9~12月実施

<<小学部6年生 4名、中学部3年生 3名、高等部1、2年生 9名 参加>>

特別支援学校の児童生徒と企業が互いに理解を深め、進路について考える機会をもつことを目的に、富山県中小企業家同友会主催の「仕事見学会」に参加しました。今年度は、初めて小学部・中学部の児童生徒も参加し、協力企業4社で職場見学や作業体験を行いました。

参加した児童生徒は、見学や体験を通して働くことのイメージをふくらませ、進路について考える貴重な機会となりました。

<協力企業>  
有限会社アサヒヤ  
株式会社ブレイス  
株式会社ロカスタイル  
株式会社トナミデンタルラボラトリー



電線の中の金属を取り  
出す作業を体験しまし  
た。楽しかったです。

<株式会社ロカスタイル>

身だしなみを整えるこ  
とや決められた量を盛  
り付けることを教えて  
いただきました。

<株式会社ブレイス>



【弁当のおかず詰め】

本校卒業生の先輩保護者と社会福祉法人手をつなぐとなみ野地域生活支援センターすまいる・共生型デイサービスピースあけぼのより2名の方を講師にお招きし、進路研修会を開催しました。当日は、多くの在校生保護者にご参加いただきました。先輩保護者のお二人には、進路先の選び方や決定までの経緯、卒業後の家庭でのサポートなど、実体験に基づく貴重なお話を伺いました。

## 「先輩保護者へのQ&A」

令和5年度卒業生保護者 A氏(卒業生 就労継続支援A型事業所 利用)

令和5年度卒業生保護者 B氏(卒業生 就労継続支援B型事業所 利用)

### Q 進路決定についていつから考え始めましたか？また、お子様とどのように進めていきましたか？

(A氏) 高等部2年生になり、学校で就業体験が実施される頃からです。就業体験終了時に、どんな仕事をしたいか本人に聞きました。

(B氏) 高等部1年の頃からです。1学期末の先生との面談で3年間のおおよその流れを聞き、家から歩いて通える距離の事業所を目指し始めました。

### Q 進路決定の際に一番大切にしたいことは何ですか？決め手となったポイントは？

(A氏) 本人の能力に合った仕事内容であるか。担任の先生から、就業体験での結果をもとに今の事業所を勧められたので、決めました。

(B氏) 一番譲れないポイントは「自力で通える所」でした。しかし、本人の希望する所と違ってしまい悩みましたが、「本人のペースで通える」「本人が行きたがる」場所を大事にして決定しました。

### Q 将来のために在学中からご家庭で取り組んでいたことはありますか？

(A氏) 挨拶や自分の考えを相手が理解できるように伝えることです。

(B氏) 体調を崩さないこと。体調のリズムを整えることを心掛けました。

### Q 働くために必要な力は何だと思いますか？

(A氏) 職場内での仲間とのコミュニケーションや協調性、他人を敬うことです。

(B氏) 毎日通い続けることができる体力、相手に受け入れてもらえる能力(不快感を与えない)、周りに対する心配りです。

### Q 学校での学習の中で、今の生活に生かされていると思うことはありますか？

(A氏) 身の回りの整理整頓や掃除、洗濯や食器洗いなどです。

(B氏) 実習で身に付けた「報告・連絡・相談」です。

### Q 今振り返って、在学中に身に付けておけばよかったと思う習慣や、力を付けておけばよかったと思うことはありますか？

(A氏) 自転車通勤をしているので、交通法規を本人が判断できることです。

(B氏) やはり挨拶です。

### Q どうやって通勤していますか？

(A氏) 晴れの日には自転車、雨天や積雪時は父が車で送迎しています。

(B氏) 母の送迎です。

### Q お金の管理はどうしていますか？

(A氏) 本人が通帳を管理し、欲しい物があればキャッシュカードで引き出しています。親は時々通帳の内容を確認しています。

(B氏) 工賃は手渡しなので、何かの証明で必要になるかも…と一旦通帳に預けて記帳していましたが、収入証明書が事業所から発行してもらえると知り、今は本人が缶の中に入れて貯金しています。通帳は、成人前に作られた方がよいと思います。



### 《研修会参加者の感想より》

- ・勉強やスキルでなく、生活習慣が基本ということでプレッシャーが減った。
- ・就労の具体的な流れが分かってよかった。
- ・卒業後の生活について我が子に照らし合わせて考えることができ、参考になりました。

# 講話「在学中に身に付けたい力と保護者の役割」

社会福祉法人手をつなぐとなみ野

地域生活支援センターすまいる

共生型デイサービスピーすあけぼの

主任相談支援専門員 山岸 志江 様

サービス管理責任者 任田 和美 様

## 1. 在学中に身に付けておきたい力

### <健康面について>

- ・食事
- ・運動の習慣
- ・規則正しい生活

### <身の回りのことについて>

- ・食事や排泄、着替え
- ・清潔な習慣
- ・家での役割
- ・社会体験…買い物や公共交通機関の利用

### <楽しみを見つける>

- ・自分の好きなこと
- ・一人でも楽しめること

### <人との関わりについて>

- ・気持ちを伝える ～自分なりの表現で～  
「ありがとう」、「ごめんなさい」、「お腹が痛い」、困っていること など
- ・気持ちを切り替える方法

### <地域との関わりについて>

- ・地域行事への参加
- ・近所の人々のお付き合い
- ・育成会活動への参加

## 2. 事例紹介

本人の希望や家庭環境の変化により、卒業後に福祉サービスの利用先が変わった方についての事例紹介がありました。グループホームに必要な収入を得るために就労継続支援A型事業所で働いたり、近所の方のサポートを受け、短期入所や居宅介護を併用しながら生活介護事業所に通所したりして、その時々の方のニーズに応じた様々な支援を受けることで、充実した生活がおくれることを学びました。



### 《研修会参加者の感想より》

- ・今できることをしていく。改めてそれでいいのだと安心できました。
- ・卒業後のフォローの流れが具体的に聞けてよかった。
- ・一度就労してからでも進路変更できると分かった。
- ・卒業後、困ったときに相談できる方がいらっしゃる事が分かり、とても安心しました。

## 高等部 進路学習会「先輩と語ろう」

9月1日(月)

社会で働く本校卒業生とその上司の方を学校にお招きし、インタビュー形式でお話してもらいました。生徒たちは『「社会人として仕事をする事、生活すること」について話を聞き、自分の進路について考える』というねらいをもって臨みました。インタビューの一部を紹介します。

### Aさん（一般就労）

#### <仕事内容>

部品の袋詰め、計量、天板の角を削る 等

#### <仕事をしていてよかったことは？>

上司から仕事でいろいろなことを教えてもらえること。

#### <給料は誰が管理している？>

自分で管理している。

#### <後輩へアドバイス！>

学生生活を楽しんでください！

#### <がんばっていることは？～上司の方より～>

作業内容に関係なく、手を抜かずに仕事をしていること。

毎日仕事に来て、担当する作業をこなしていること。

### Bさん（就労継続支援A型事業所）

#### <仕事内容>

トラックの配線・組み立て、電気を通す配線

#### <仕事をしていてよかったことは？>

ペアで協力して作業をすると嬉しい。  
いろいろな仕事ができるので楽しい。

#### <仕事で気を付けていることは？>

ミスをしない。時間を守る。仕事が終わったらスタッフさんに報告する。

#### <給料は誰が管理している？>

給料は自分でキャッシュカードでおろす。  
映画やアニメのグッズなどを買う。

#### <成長したことは？～上司の方より～>

困ったときに、自分から相談できること。  
仕事への対応力。

地域の多くの事業所の協力を得て後期就業体験を実施しました。今回の就業体験は、2年生は「やりたい仕事を見付ける」、3年生は「内定をとる」ことを目標に取り組み、貴重な経験を積むことができました。就業体験の様子を一部紹介します。

## 福祉作業所 油田



棒ならべ、手袋入れなどの仕事をしました。

## ミズキファーム株式会社



いちごの葉かきやブロッコリーの収穫などの仕事をしました。

## ワンダーランド砺波



自動車の配線の組立てなどの仕事をしました。

## コマツNTC株式会社



掃除や落ち葉拾いなどの仕事を力を入れて頑張りました。

## 株式会社 ワイケコーキ



金属製品のふきあげやサビ取りなどの仕事をしました。

## ワークハウスとなみ野



お守りの袋詰め、お菓子作りなどを集中してできました。

## 社会福祉法人砺波福祉会 特別養護老人ホーム やなせ苑



色々な場所や物の清掃をしました。

## 花椿あおぞら



自立課題に落ち着いて取り組むことができました。

## つくしの家 となみ



他の利用者と一緒にレクリエーションに参加しました。

## 太平株式会社



プラスチック部品のバリ取りや穴加工、穴面取り上げを正確にできました。

## 福祉作業所 メイプル福野



靴下の値札のロックスピン通し、フック掛けなどの作業をしました。

## 花椿かがやき



手袋の作業、キッチンで皿洗いの作業などをしました。

### <その他の協力企業>

タカラスタンダード株式会社 トナミ工場、  
有限会社アサヒヤ、  
三協立山株式会社 三協アルミ社 福光工場、  
医療法人社団寿恵会 つざわ津田病院、  
伊藤ハム米久フーズ株式会社、  
日本製麻株式会社ボルカノ食品事業部 北陸工場、  
DCM株式会社 DCM砺波、西濃運輸株式会社、

### <その他の協力事業所>

株式会社EACHONE 新の葉、  
福祉作業所あけぼの第二、マーシー園八乙女  
福祉作業所エルハート城端、  
セーナー苑 やまびこの丘 こだまの丘、  
ジョブステーションさくら北部事業所、  
福祉作業所フレンドハウス福光、  
共生型デイサービスピーすあけぼの、  
みんなの台所城端